

【北陸 ICT 戦略ミッション レポート2】

事例紹介(講演)において南相馬チャンネルのこれまでの経緯、現状、今後の構想等を紹介

MOU 調印式の後に行われた事例紹介(講演)のセッションでは、まず、田中幹夫南砺市長が南砺市のICT利活用の取組を紹介し、それに引き続き、齊藤一雅北陸総合通信局長と(株)ヨーズマーの野口高志代表取締役が、南相馬チャンネルのこれまでの経緯、現状、今後の構想等を紹介するとともに、韓国の企業、メディアに対して、支援と協力を呼び掛けました。南相馬チャンネルの取組は韓国メディアの間でも非常に関心が高く、地元英字紙の IT Times では、今後の取組をコラム連載する予定です。また、来年5月に韓日社会文化フォーラム(韓国外交通商部の承認団体)が宮城県気仙沼市で開催する予定の日韓学生の交流イベント(日韓ボランティアフォーラム)で、齊藤局長が南相馬チャンネルの取組等について、講演することとなりました。

※齊藤局長と野口代表取締役のコラボ講演の講演資料



齊藤一雅局長の韓国語による講演



(株)ヨーズマー野口高志代表取締役の講演



南砺市田中幹夫市長の講演